

## 第五十六日目

師 範：ついに徳川慶喜は、政治権力を朝廷に返すことにしました。



しかし、これは徳川氏の力を新しい政権の中に温存しようとする計算があると倒幕派に考えられました。倒幕派は武力でどうしても幕府側を倒さねばならないと考え、天皇から秘密に命令をもらいます。

天皇は、王政復古の大号令を出し、慶喜に、官職を辞めて、領地をすべて朝廷に返せと命じました。

慶喜は従うつもりでしたが、幕府の役人たちは、あまりのことだと怒りました。ここから戊辰戦争が始まります。

### 1867年 慶喜が大政奉還をする。

この年を覚えましょう。

コン太：では



「幕府の人はむなく政権を返す」

「ひとは」は18、「むな(しく)」は67です。

短くすると

「幕府の人 やむなく政権を 天皇へ」

師 範：これもいいですね。

18が、なかなか言い換えられないので苦労しますね。

ペン太君は  
お休みです

